

令和2年5月19日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号炉 設置変更許可申請に係る補足説明資料
における主な変更内容について（その2）

本日提出する設置変更許可申請に係る補足説明資料（第6条）について、令和2年4月17日提出からの主な変更内容は添付資料のとおりとなります。

【添付資料】

島根原子力発電所2号炉 補足説明資料の主な変更内容（令和2年5月19日）

以 上

島根原子力発電所2号炉 補足説明資料の主な変更内容（2020年5月19日）

資料2-2-1；島根原子力発電所2号炉 外部事象の考慮について 地滑り・土石流影響評価（コメント回答）

下線：変更箇所

変更箇所	内容
P6	<p>記載の適正化（回答3行目を修正） 修正前：<u>敷地における津波高さ（全振幅）が</u> 修正後：<u>敷地北西方の地滑り地形による津波高さ（全振幅）は0.2mとなり</u></p> <p>記載の充実化（回答7～8行目を修正） 修正前：足し合わせた水位は基準津波1（防波堤無）に対して 修正後：足し合わせた水位（<u>1.84m</u>）は基準津波1（防波堤無：<u>11.6m</u>）に対して</p>
P34	<p>記載の充実化（まとめ3行目を修正） 修正前：地滑りは想定されない 修正後：<u>発電所建設前の旧地形から判読されたような地滑り地形②に相当する地滑りは想定されない</u></p>
P38	<p>記載の充実化（6～8行目を修正） 修正前：当該斜面に地すべりは想定されない 修正後：<u>発電所建設前の旧地形から判読されたような地滑り地形②に相当する地滑りは想定されない。なお、造成工事による盛土斜面の影響範囲内に安全施設はない。また、アクセスルートへの影響については「保管場所及びアクセスルートの斜面の地震時の安定性評価について」において説明する。</u></p>
P44	<p>・記載の適正化（11行目を修正） 修正前：地すべりは想定されない 修正後：地溜りは想定されない</p>
P48	<p>・記載の適正化（7行目を修正） 修正前：地すべりは想定されない 修正後：地溜りは想定されない</p>

P56	<p>記載の充実化（1行目に追記） 修正前：（記載なし） 修正後：<u>抽出した地滑り地形以外の斜面について、以下に調査結果を示す。</u></p> <p>記載の充実化（4～9行目を修正） 修正前：<u>敷地において地質・地質構造を把握するため、文献調査、地表地質踏査を行うとともに、地表からの弾性波探査、ボーリング調査、試掘坑調査を実施した結果、抽出した地滑り地形以外の斜面において地滑りを示唆するすべり面等の構造は認められない。</u> <u>～地滑りは発生しないと考えられる</u> 修正後：<u>文献調査の結果、地滑り地形は示されていない。地表地質踏査の結果、P16に示す「現地調査における主な留意点、着眼点」より地滑りの特徴が認められない。弾性波探査、ボーリング調査及び試掘坑調査の結果、地滑りを示唆する地層の不連続は認められないとともに、滑り面を示唆する粘土や角礫も認められない。</u> <u>～地滑りは想定されない</u></p> <p>記載の適正化（左図タイトル） 修正前：ボーリング位置図 修正後：ボーリング調査他位置図</p>
P57	<p>記載の充実化（地滑り地形②の3,4行目を修正） 修正前：地滑りは想定されない 修正後：<u>発電所建設前の旧地形から判読されたような地滑り地形②に相当する地滑りは想定されない</u></p>
P71	<p>記載の適正化（2行目を修正） 修正前：図上調査及び現地調査 修正後：<u>図上調査、現地調査及び計画流出土砂量の設定</u></p>
P94	<p>記載の充実化（6,7行目に追記） 修正前：（記載なし） 修正後：<u>土石流流体力は、設置許可段階において、「土石流の影響評価フロー」（P64）に基づき安全施設等に対する土石流の影響評価を実施する際に考慮する。</u></p>

下線 : 変更箇所

変更箇所	内容
P11	<p>記載の充実化 修正前：地滑りは想定されない 修正後：<u>発電所建設前の旧地形から判読されたような地滑り地形②に相当する地滑りは想定されない</u></p>
P12	<p>記載の充実化 修正前：足し合わせた水位は基準津波 1 (防波堤無) に対して 修正後：足し合わせた水位 <u>(1.84m)</u> は基準津波 1 (防波堤無：<u>11.6m</u>) に対して</p> <p>記載の充実化 修正前：<u>敷地において地質・地質構造を把握するため、文献調査、地表地質踏査を行うとともに、地表からの弾性波探査、ボーリング調査、試掘坑調査を実施した結果、抽出した地滑り地形以外の斜面において地滑りを示唆するすべり面等の構造は認められない。</u> ～地滑りは発生しないと考えられる。 修正後：<u>文献調査の結果、地滑り地形は示されていない。地形、地質及び湧水等の水文的な観点に基づく地表地質踏査の結果、地滑りの特徴が認められない。弾性波探査、ボーリング調査及び試掘坑調査の結果、地滑りを示唆する地層の不連続は認められないとともに、滑り面を示唆する粘土や角礫も認められない。</u> ～地滑りは想定されない</p>
P13～P32	<p>・ 図-3の削除に伴う図番号の適正化 修正前：(図番号4～19) 修正後：(図番号<u>3～18</u>)</p>
P29	<p>記載の適正化 修正前：なお、「砂防指針」によると 修正後：また、「砂防指針」によると</p> <p>記載の充実化 修正前：(記載なし) 修正後：<u>なお、土石流流体力は、設置許可段階において、図-3に示す「土石流の影響評価フロー図」に基づき安全施設等に対する土石流の影響評価を実施する際に考慮する。</u></p>
P61	<p>・ 記載の充実化 修正前：当該斜面に地すべりは想定されない 修正後：<u>発電所建設前の旧地形から判読されたような地滑り地形②に相当する地滑りは想定されない。なお、造成工事による盛土斜面の影響範囲内に安全施設はない。また、アクセスルートへの影響については「別紙 (31) 保管場所及びアクセスルートの斜面の地震時の安定性評価について」において説明する。</u></p> <p>・ 記載の適正化 修正前：地すべりは想定されない 修正後：<u>地滑りは想定されない</u></p>

P66	<ul style="list-style-type: none"> ・記載の適正化 <p>修正前：地すべりは想定されない 修正後：地溜りは想定されない</p>
P73	<ul style="list-style-type: none"> ・記載の適正化 <p>修正前：地すべりは想定されない 修正後：地溜りは想定されない</p>
P81～P82	<p>記載の充実化</p> <p>修正前：<u>表-2及び図-47に示すとおり、敷地において地質・地質構造を把握するため、文献調査、地表地質踏査を行うとともに、地表からの弾性波探査、ボーリング調査、試掘坑調査を実施した結果、抽出した地滑り地形以外の斜面において地滑りを示唆するすべり面等の構造は認められない。～地滑りは発生しないと考えられる</u></p> <p>修正後：<u>文献調査の結果、地滑り地形は示されていない。地表地質踏査の結果、地形、地質及び湧水等の水文的な観点に基づく地表地質踏査の結果、地滑りの特徴が認められない。表-2に敷地内地質調査数量一覧、図-47に敷地内地質調査内容を示す。弾性波探査、ボーリング調査及び試掘坑調査の結果、地滑りを示唆する地層の不連続は認められないとともに、滑り面を示唆する粘土や角礫も認められない。～地滑りは想定されない</u></p>